ほんわか里山交流まつり

ステージスケジュール

10:00〜
笹戸和太鼓

10:20〜
琴友会大正琴

10:40〜
笹戸日本舞踊

11:00〜
棒の手&打ち囃子

11:30〜
わらべうた

11:45〜
交流セッション

12:05〜
山里合唱団こだま

12:25〜
ら・びーたコンサート

12:55〜
キッズダンス

13:15〜
笹戸銭太鼓

13:30〜
アフリカンパーカッション

14:05〜
旭ええとこ音頭

地域で頑張る力

笹戸和太鼓 10:00〜

山里合唱団こだま 12:05〜

キッズダンス 12:55〜

琴友会大正琴 10:20〜

笹戸銭太鼓 13:15〜

笹戸日本舞踊 10:40〜

現代から古代へ 祈り

ら・びーたコンサート 12:25〜

「今ここにある現実を受けとめて、それでもご機嫌に暮らすということ」をテーマに、歌とトロンボーンとピアノで綴ります。

※ら・びーたは伊語「La vita=いのち」という意味。

ボーカル:竹内支保子 東京藝術大学卒 藤原歌劇団 岡崎音楽家協会 所属
トロンボーン:高野雅夫 名古屋大学大学院環境学研究科教授
ピアノ:浅井友愛「P.A.F企画」主宰

アフリカンパーカッション 13:30〜

下切町の大祭でも活躍中の「Djarabykan(ジャラビィカン)」のみなさん。かっこいいパフォーマンスで、盛り上がること間違いなし!

伝統から現代へ

棒の手&打ち囃子 11:00〜

愛知県指定無形民俗文化財『棒の手』

発生起源ははっきりしていませんが、戦国の騒乱時代に農兵としての徴用あるいは自衛などのために、農民が武芸を習得する機会を得たことに始り、やがて村の祭礼の場で公開され、祭事芸能の一つとして定着したものと思われます。杉本町に伝承されている藤牧検藤流(ふじまきけんとうりゅう)は、尾張今村(現・瀬戸市)の住人、藤牧沙門を元祖とする藤牧流に、検藤流、高縄石清流が付加されて、明和3年に成立した流派である。その後明治に至り、篠原(現・豊田市篠原町)の加納利三郎らが免許目録を伝授されると西三河でも広く行われ、杉本の当流も篠原から伝授され現在に至っています。

『丹波大垣内流打囃子』たんばおおがいとりゅううちはやし

岡崎城本多公の陣太鼓打ち形を、神事ように編曲され、丹波村の人々が指導を受けました。その後、大垣内村(杉本町)が明治16年に丹波村から打囃子の指導を受けました。明治30年に丹波村から秘伝が伝承され、流派名も「丹波大垣内流打囃子」と改名されて、他町村に指導し今日に至っています。当流派には免許制度があり、正当に伝承されています。

わらべうた 11:30〜 すずきあすか

交流セッション 11:45〜

コーディネーター山本薫久

会場に集まった出店者のみなさんをご紹介しながら、持続可能な暮らしをみんなで語り合いましょう。

旭ええとこ音頭

平成25年豊田市 14:05〜

文化交流大会でうまれ、旭の魅力たっぷりの歌詞に注目!ぜひ一緒の輪の中にはいって踊ってください。

つきたて餅、焼き菓子
染め物、五平餅、あゆ塩焼き、
手作りソーセージ、イノシシフランク、
オーガニック珈琲、
甘酒チャイ、塩こうじ など

第4回 ほんわか里山交流まつり

IN 笹戸温泉

会場:笹戸会館 豊田市笹戸町平畑1 TEL0565-68-3971

3月22日(日)

時間 10:00〜15:00

うちはやし、棒の手、
わらべうた、舞踊、ウォーキング、
書籍販売、コンサート、
アフリカンパーカッション、薪割り、
子供の遊び場 など

スローライフ、新しい生き方 発見

主催 第4回ほんわか里山交流まつり実行委員会・とよた都市農山村交流ネットワーク

後援 おいでん・さんそんセンター

協力 笹戸温泉振興会、旭観光協会、笹戸自治区、豊田市

参加団体 ●とよた都市農山村交流ネットワーク ●豊森なりわい塾 ●愛知県交流居住センター ●株式会社M-easy ●アグロプエルタ ●NPO法人都市と農山村交流スローライフセンター ●千年持続学校 ●株式会社こいけやクリエイト 等

お問い合わせ おいでん・さんそんセンター Tel.0565-62-0610 実行委員会(山本) Tel.090-5453-6411

ホームページ とよた都市農山村交流ネットワーク http://www.toyotasanson.net/ 耕Life特設ページwww.kou-life.com/honwaka/